
原発と核武装について

青木弘樹

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

原発と核武装について

【Nコード】

N4266U

【作者名】

青木弘樹

【あらすじ】

これは小説ではありません。

原発はもう終わりです。日本には必要ない。

もちろん、時間をかけて少しずつ減らしていきつつ、新しい技術を開発していかなければいけません。

そもそも電力が不足しているなんて真っ赤なウソ。何年前か前、点検のために全国の原発を止めたときも停電なんて起きなかった。

それに原発以外の技術はたくさんある。今までは原発をゴリ押しで押し進めてきたから予算が回らず、研究や開発が遅れてきただけ。風力と地熱は、日本では将来有望らしいですよ。太陽光は広大な土地があるので、あまり期待していません。

メタンハイドレート、オーランチオキトリウム、あるいはトリウム原発という新型の原発。

トリウム原発については、結局、放射性廃棄物を出すからあまり支持はしませんが、今の古くさい手抜き原発よりはマシだと思います。

都会の電気の無駄遣いをなくすのもひとつの手段です。

街が暗いと景気が冷え込むとか言う人もいますが、この20年間でずっと冷え込んでるやないか。街の無駄なネオンなんて関係ねえよ。新しいことにチャレンジするチャレンジング・スピリッツこそ、今の日本に必要なのです。

次に核武装について。

右寄りの人間、あるいはネットウヨと呼ばれる人たちは核武装さえすれば日本の外交は有利になると思っっている人が多いようですが、まったくもってナンセンス。

日本が外交に弱腰なのは、クソ政治家がヘタレだからというものありますが、食料自給率が低すぎるからです。こんなに食料自給率が低い国はなかなかないよ。

食料の輸入をストップされたら日本は困る。だから強く出れないんです。

そもそも右寄りの人たちは中国や北朝鮮を見下しているくせに、自分も同じことをしようとしている。矛盾していますよね。

まあでも核武装したいならしてもいいですよ。

「食料自給率が低いまま核武装しても外交は有利にならない」という僕の持論が正しいと証明できるから。

だいたい、いわゆるS（攻撃的）の人間は自分が攻撃することしか考えない。核武装をしたことで他国から警戒され攻撃されたらどうする？と考えない。愚か者です。

とはいえ、あの中国漁船衝突事件のようなことがあるから、自衛隊を自衛軍かなにかにすることは賛成です。自衛は必要ですからね。攻撃と防御をバランス良く持つ。それが大事だと思います。

日本に幸あれ

(後書き)

ありがとうございました。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4266u/>

原発と核武装について

2011年10月9日23時45分発行